鯖江市までのアクセス

電車でお越しの方

東京駅	北陸新幹線	福井駅	ハピラインふくい	鯖江駅
大阪駅	特急サンダーバード	敦賀駅	ハピラインふくい	
名古屋駅	特急しらさぎ	敦賀駅	ハピラインふくい	

自動車でお越しの方

大阪	名神高速	米原JCT	北陸自動車道	鯖江IC
名古屋	名神高速	米原JCT	北陸自動車道	
金沢	北陸自動車道			

発刊

○(一社)鯖江観光協会
〒916-0027　福井県鯖江市旭町3-950(道の駅西山公園内)
TEL. 0778-52-2323
○鯖江市商工観光課
〒916-8666　福井県鯖江市西山町13-1
TEL. 0778-51-2200

めがねのまちさばえ

福井県鯖江市の情報が
たっぷり詰まった観光サイト
「さばかん／SABACAN」

2024年2月発行

「日本の歴史公園100選」に選定されている西山公園。日本海側随一のつつじの名所として知られ、桜、つつじ、もみじ、雪吊りと四季を通じてさまざまな景色を楽しむことができます。また、園内には動物園や芝生広場、冒険の森、日本庭園などがあり、子どもから大人まで楽しめる市民の憩いの場です。

つつじまつり

西山公園では毎年5月上旬に、多くの人で賑わう「つつじまつり」が開催されます。約5万株のつつじが見頃を迎え、芝生広場や日本庭園などから赤・白・紫など鮮やかなグラデーションのつつじが楽しめます。西山動物園のレッサーパンダとともに、西山公園の満開のつつじをお楽しみください。

まだ知らないさばえに出会う旅。

会いに行く、さばえ。

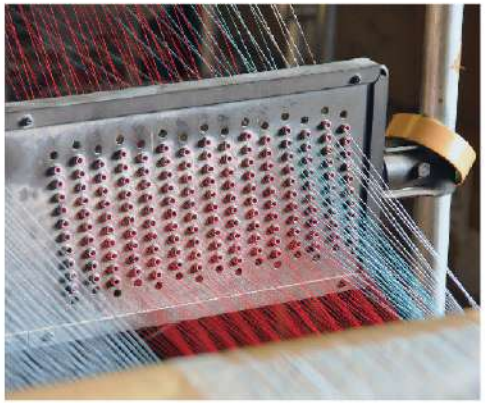
世界に誇る 国内最大のめがね産地

鯖江市は国内生産シェア9割以上を占める、眼鏡フレーム産地の中心地。明治38年、増永五左衛門が農閑期の収入源として大阪や東京から職人を招き製造技術を伝えたことが始まりとされています。1980年にはチタン製眼鏡フレームの量産化にも成功。世界最高峰の品質を誇るメイドイン鯖江の技術は、現在では医療器具にも応用されています。

めがねミュージアム

「めがねのまちさばえ」のシンボル的な存在。産地の歴史を学べる博物館やめがね作りの体験、買い物が楽しめます。

鯖江市新横江2-3-4／☎0778-42-8311
10:00~19:00（博物館~17:00、カフェ~16:00）
水曜日（祝日除く）、年末年始休



最先端技術で 産業・医療分野に進出

江戸時代後期に現在の鯖江市石田下町の高島芸左衛門によって始められた「石田縞」。さらに明治20年頃には輸出用羽二重織物の生産から鯖江市の繊維産業は発展し、以来、繊維王国・福井の中核を担ってきました。近年ではその技術を駆使し、ファッション衣料の服飾関係はもちろん、産業・医療・環境資材などの分野にも進出しています。

石田縞手織りセンター

江戸時代後期から明治時代にかけて鯖江市で織られた「石田縞」を体験できる施設。昔ながらの手織り体験ができます。

鯖江市長泥町32-1-1／☎0778-52-1880
10:00~16:00
土・日・祝日、年末年始休

丈夫で美しい 伝統的工芸品

1500年もの歴史と伝統を有し、軽さと丈夫さ、そして艶やかな塗り肌が魅力の越前漆器。冠婚葬祭などに使われる高級な器から使いやすい日用のものまで多種多様で、飲食店に使われる業務用漆器では全国約8割の生産シェアを誇ります。最近では、デザイン性の高いカラフルなものや食器洗浄機に使用できるものなども開発されています。

うるしの里会館

越前漆器の歴史や製造工程などが見学できるほか、伝統工芸士による実演や体験、ショップが充実しています。

鯖江市西袋町40-1-2／☎0778-65-2727
9:00~17:00
第4火曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始休

門前町、 城下町の歴史が息づく

鯖江市は歴史と文化にあふれるまち。浄土真宗の2つの本山、誠照寺と證誠寺が誕生し、城下町として発展。7代目藩主、間部詮勝は西山公園の前身となる「懐陽渓」を開き、領民の憩いの場をつくりました。また、鯖江市は浄瑠璃・歌舞伎作者として名高い近松門左衛門が生まれ育ったまちとしても知られています。

鯖江市まなべの館

郷土の歴史や芸術文化について楽しく学べる博物館。鯖江市出身のイラストレーター、クリヨウジ氏の作品も常設されています。

鯖江市長泉寺町1-9-20／☎0778-51-5999
9:00~17:00
月曜日（祝日の場合は翌日）、祝日、年末年始休

めがねフェス

毎年10月頃（変更あり）鯖江市で行われるめがねを楽しむフェスティバル。使わなくなっためがねを供養する「めがね供養」や1分間でどれだけめがねをかけられるか勝負する「めが盛り」など、めがねづくしのイベントが盛りだくさんです。

RENEW（リニュー）

毎年10月頃（変更あり）に鯖江市を中心に越前市・越前町で開催されるものづくりを「見て・知って・体験する」JR応援マーケット。会期中は一斉に工房を解放し、普段なかなか見ることのできないものづくりの現場を体感することができます。

河和田塗越前漆器まつり

うるしの里会館で毎年5月3日-4日に開催される漆器の魅力を体験できるイベントです。熟練した職人による伝統工芸品や若手職人の新しい発見から生まれた日常使いの器など、掘り出し物・お買い得品が多数展示販売されるイベントです。

誠市

本山誠照寺の境内で毎月第2日曜（1・2月は除く）に開かれている骨董骨董市。骨董品のほかにも、地元の飲食店も店を構えます。

鯖江市本町3-2-38（本山誠照寺）
6:00~14:00
☎0778-51-2800（誠市実行委員会）